

大分河川国道事務所 **HOT NEWS**

平成29年3月2日

私たちも試行錯誤『デュアルシステム型現場実習』

発信元

大分河川国道事務所
調査第一課

地域と連携した人材育成の一環として、1月25日～3月1日の期間のうち4回にわたり、大分河川国道事務所において、大分大学教育学部附属特別支援学校高等部の生徒1名の『デュアルシステム型現場実習』を受け入れました。『デュアルシステム』とは「教育」と「職業訓練」を同時に進めるもので、ドイツのマイスター制度を起源とし、近年、文部科学省と厚生労働省が日本版を実施しています。今回は、「職業訓練」の一環として、大分河川国道事務所の様々な仕事を体験してもらいました。総務課では作業服などのサイズ確認・整理、調査第一課では今年度実施した大分川魚類調査結果の図面作成、防災課では大分川の樋門の点検体験、などです。作業の手順を一つ一つ確認し、実習生の理解度を確かめながら内容を調整するなど、初めての受け入れを私たち職員も試行錯誤で行いました。実習生が、今回の経験を将来の就労や社会参加に少しでも役立ててもらえればと思います。



◀ 魚類の生息状況を
地図に表示して分かりやすく
(H29年度大分川魚類調査データ使用)



大分川の樋門点検



作業服のサイズ確認・整理



※ 本件に関する
問合せ

大分河川国道事務所 地域防災調整官
Tel : 097-544-4167(代表)
mail : oita@qsr.mlit.go.jp